

AUTO ANNOTATION TOOL

オートアノテーションツール

AI DATA SET

データセット効率化

未知のデータにも対応可能な自動アノテーションツール

オートアノテーションツールの機能と特徴

AUTO ANNOTATION TOOL

通常、アノテーション作業が全て完了してからAIが学習を開始しますが、本ツールでは作業途中でもAIが随時学習を行います。これにより、新たなデータが追加された場合でも、すでに学習済みのAIがすぐに対応し、効率よくアノテーション作業を進められます。



AIデータセット作成を効率化

AIの自動アノテーションで、迅速に高品質なデータセットを作成、作業を大幅に効率化します。



画像分類からセグメンテーションまで対応

画像分類、物体検出、姿勢推定、セグメンテーションなど、様々なAIタスクに対応可能なデータセットを作成。



AI支援による作業量削減

AIが随時学習を行いリアルタイムで作業をサポート。作業量を大幅に削減し、精度の高いデータを提供。

未知のデータへの対応力

他のツールでは既知のデータにしか自動アノテーションが機能しないケースが多いですが、本ツールは未知のデータにも対応可能。アノテーションの進行中にAIが学習を繰り返すことで、新たに追加されたデータにも正確なラベル付けが可能です。これは、進行中のプロジェクトやリアルタイムデータを扱う場面で特に効果的です。



作業効率の大幅な向上

AIによるサポートにより、すべてのデータに手作業でラベル付けする必要がなくなります。AIが作業の大部分を自動化するため、作業者は重要な部分の確認や修正のみを行うことに集中でき、時間と労力を大幅に削減できます。

お問い合わせ

エーディシステム株式会社 〒670-0935 兵庫県姫路市北条口 3-88-1F

従来の手動アノテーションは時間がかかる？

アノテーションとは、機械学習やAIの分野で、トレーニングデータを準備するために使われます。画像認識のAIを開発する際に、画像内の特定のオブジェクト（人、動物、車など）に「これは何か」というラベルを付けることがアノテーションです。このラベルを元に、AIが学習してパターンを認識できるようになります。

1枚1枚手動で物体を検出



オブジェクトを手動で選択する場合、1オブジェクトあたり約5秒の作業時間。画像に5個のオブジェクトがあると、1枚あたり約30秒。1万枚のデータセットで、休まずに作業しても3～4日、**一日8時間作業の場合2週間以上かかる**

物体ごとのセグメンテーション作業



オブジェクトの輪郭を手動でなぞる作業で、1オブジェクトあたり約15秒。画像に5個のオブジェクトがあると、1枚あたり約80秒。1万枚のデータセットでは、休まずに作業して8～9日、**一日8時間作業の場合約1ヶ月かかる**

1つ1つを手動で行う場合10,000枚で約1.5～3ヶ月かかることも

自動アノテーションツールを使うと

AUTO ANNOTATION TOOL

1クリック
で自動検出



10,000枚のデータセットなら

3ヶ月・6時間に短縮!

データセットの時間を大幅削減
空いた作業時間を有効活用



全自動 アノテーション

ワンクリックでアノテーションを完了できるため、手動作業の必要がほぼなくなります。



未知データへの 対応

数枚の追加データを手動でアノテーションするだけで、未知のデータにも自動アノテーションが対応します



作業スピードの 向上

物体検出、セグメンテーション、姿勢推定など複数タスクを行う場合でも、1枚あたり約2秒で完了。

AIデータセット作成を効率化

AIのトレーニングに必要なデータセット作成が、これまで以上にスピーディーに。従来のツールでは全てのデータに手作業でラベルを付ける必要がありましたが、AIによる自動アノテーションが作業を大幅に効率化。ラベル付けにかかる時間を削減し、より早く高品質なデータセットを構築できます。